



PRINTING BIRTH NAGASAKI



## 長崎県印刷工業組合

長崎市出島町10-13(印刷会館内)

TEL 095-824-2508

発行責任者 理事長 内田 信吾

編集 組織活性化委員会

E-mail nagapuri@fancy.ocn.ne.jp

URL http://www.nagasaki-pia.org/

印刷・発祥・長崎

2025.9 VOL. 129



本木昌造没後 150 年記念展示 (長崎歴史文化博物館)

## CONTENTS

第150回本木昌造墓参・法要 .....	2
本木昌造没後150年記念講演会 .....	3
長崎県印刷工業組合・本木昌造顕彰会 理事会・	
長崎県印刷工業協同組合 清算人会・決算総会・活動報告.....	4
今後の予定・各支部の状況 .....	5
青年部通信 .....	6

9月3日は近代活版印刷の祖 本木昌造の命日です。日本印刷産業連合会では9月を「印刷の月」と定め、各種の周知・啓蒙活動を行っています。

長崎県印刷工業組合・本木昌造顕彰会では毎年墓参・法要を行っており、没後150年となる今年はパネル展示・講演会・ワークショップなど様々な記念事業を実施しています。

## 第150回本木昌造墓参・法要

### 毎熊会長挨拶

本日はお忙しい中、本木昌造先生の150回忌法要にご参列いただき、誠にありがとうございます。

幕末という激動の時代 一尊王攘夷を掲げる志士たちが外国勢力の排除を叫び、佐幕を貫く幕府側が国の安定と秩序を守ろうとした時代— その狭間にあって、本木昌造先生はいずれの思想にも偏ることなく「知と技術による国の発展」を信じて歩まれました。

攘夷の叫びが長州藩を動かし、下関戦争という悲劇を生み、佐幕の志が会津藩や新選組を京都に駆り立てたその時代において、本木先生は長崎という国際都市で西洋の印刷技術を日本語に適応させるという前人未到の挑戦に取り組みされました。

先生の志は武力でも排外でもなく、知識と情報の普及による国力の向上でした。蠅型電胎法による和文活字の铸造、新町新塾や新町活版所、活版伝習所の開設、そして全国への技術普及は、まさに「言葉の力で国を変える」壮大な試みだったのです。

そんな先生も、人生の航路では思わぬ漂流を経験されています。1864年、船で下田を出港し江戸へ向かう途中、嵐の中難破し八丈島へ漂着。激動の時代にあって、まさかの南の島で新たな命を授かるというまるで小説のような一幕がありました。知と技術を追い求める一方で、人生の波にも柔らかに身を委ねる先生の姿はどこか人間味にあふれ、私たちの心を打ちます。

本木昌造先生の歩みは、幕末の混乱の中にあっても未来を見据えた静かな革命でした。今日、私たちがこうして活字文化を享受できるのも、先生の志と努力の賜物です。

本日、先生の遺徳を偲び、墓参・法要、長崎歴史文化博物館での大串誠寿先生の記念講演、展示会や活版印刷のワークショップなどを通じて、その偉業を改めて振り返ることができることは、私たち顕彰会にとっても大きな喜びであり誇りであります。

また現在、諏訪神社様所蔵の種字の長崎市文化財指定を今年度中に行う予定でございます。今後も本木先生のお精神を受け継ぎ、活版印刷文化の継承と啓蒙に努めてまいります。皆様方のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



令和7年9月3日

本木昌造顕彰会会長 毎熊 一太



令和7年9月3日（水）、大光寺において本木昌造先生の第150回墓参・法要が行われました。



全印工連の橋本副会長をはじめ、ご来賓と関連、組合員の約50名が参列し、大光寺住職の読経のもと、毎熊会長に続き焼香を行いました。



## 本木昌造没後150年記念講演会

9月3日長崎歴史文化博物館にて本木昌造没後150年記念講演会  
「日本活字文化の原器・没後150年・本木昌造の事蹟」を開催しました。

講師の芸術工学会会員・芸術工学博士 大串誠寿氏は「活版印刷により情報通信が発達し、日本の近代化を推し進めた」本木の功績を解説。

必要なものを未来に伝える―「近代文字文明の原器である本木昌造の木彫り文字を適切に保管していくことの重要性を、歴史が私たちに気付かせようとしていると思います。」と講じました。

会場には一般の方も含め約60名が来場し、講演のあと特別展示「活版印刷が日本を変えた～長崎の偉人・本木昌造」や常設展を見学しました。



## 長崎県印刷工業組合理事会

日時：令和7年9月12日（金）14：00～15：10

場所：長崎県印刷会館3F

- 議題：(1)各委員会報告  
 (2)青年部活動について  
 (3)8月末収支報告  
 (4)臨時総会の開催について  
 (5)印刷会館購入に係る借入金について  
 (6)令和8年新年互礼会について  
 (7)令和8年度総会について  
 (8)その他



## 本木昌造顕彰会理事会

日時：令和7年9月12日（金）15：20～15：40

場所：長崎県印刷会館3F

- 議題：(1)本木昌造記念事業について  
 (2)8月末収支報告  
 (3)その他

## 長崎県印刷工業協同組合清算人会

第2回

日時：令和7年7月3日（木）14：00～15：00

場所：長崎県印刷会館3F

- 議題：(1)令和7年決算総会提出議案について  
 (2)その他

第3回

日時：令和7年7月29日（火）14：50～15：20

場所：長崎県印刷会館3F

- 議題：(1)印刷会館の売却について  
 (2)その他

## 長崎県印刷工業協同組合決算総会

日時：令和7年7月29日（火）14：00～14：32

場所：長崎県印刷会館3F

- 第1号議案 令和7年度事業報告書及び  
 決算報告書について

## 活動報告

○令和7年7月2日（水）

長崎歴史文化博物館打合せ  
 内田理事長・青年部（山口・松本）

○令和7年8月2日・23日・30日（土）

活版体験ワークショップ  
 於：長崎歴史文化博物館  
 県工組青年部



○令和7年9月1日（月）

長崎市産業労働部・文化観光部打合せ  
 於：長崎市役所  
 内田理事長

○令和7年9月3日（水）

本木昌造没後150年記念講演会  
 於：長崎歴史文化博物館



○令和7年9月3日（水）

本木昌造墓参法要

於：大光寺（長崎市鍛冶屋町）

○令和7年9月10日（水）

十八親和銀行打合せ

於：長崎県印刷会館

○令和7年9月12日（金）

長崎県印刷工業組合等理事会

於：長崎県印刷会館

○令和7年9月20日（土）

としょかんde活版2025

於：長崎市立図書館

県工組青年部

○令和7年9月22日（月）

本木昌造墓地献花

於：大光寺（長崎市鍛冶屋町）

○令和7年9月23日（火祝）

諏訪神社秋分祭

於：諏訪神社

本木昌造顕彰会 毎熊一太会長

## 今 後 の 予 定

○全印工連70周年記念式典

日時：令和7年10月10日（金）

場所：東京會館

内田理事長・毎熊副理事長

○長崎県印刷工業組合臨時総会

日時：令和7年10月14日（火）

場所：長崎県印刷会館

○県工組等理事会

日時：令和7年12月5日（金）

場所：長崎県印刷会館

○令和8年新年互礼会

日時：令和8年1月15日（木）

場所：サンプリエール

○九州地区印刷協議会下期定例会

日時：令和8年3月6日（金）

場所：宮崎県

## 各 支 部 の 状 況

### 長崎支部

○令和7年7月4日（金）

納涼例会

於：登利亭 長崎本店



日本紙工印刷㈱の小野俊介さんに厄除け祈念の品を贈呈しました。

○令和7年8月19日（火）

例会・ユポ勉強会

於：印刷会館





# 青年部通信

## 長崎歴史文化博物館での活版印刷体験イベント報告

開催日：2025年8月2日、23日、30日（土曜日）

開催場所：長崎歴史文化博物館1階エントランス

主催：長崎県印刷工業組合、本木昌造顕彰会

参加者数：延べ約180名（子どもから大人まで）

### 1. 背景と目的

本イベントは、本木昌造没後150年を記念しておこなわれた企画展「活版印刷が日本を変えた～長崎の偉人・本木昌造～」に関連して開催された。長崎にゆかりのある活版印刷の歴史と技術を広く市民に伝えることを目的とし、実際に印刷機を操作する体験を通じて、印刷文化の魅力と重要性を再認識してもらう機会を提供した。

### 2. イベント内容

◇体験内容：手動印刷機を使用し、参加者がポチ袋の印刷物を自ら制作。

◇講師：長崎県印刷工業組合青年部の協力により、専門家が技術指導を実施。

◇展示：本木昌造の功績や活版印刷の歴史に関する種字・活字やパネル展示。

◇対象：年齢制限なし。子どもから高齢者まで幅広い層が参加。

### 3. 参加者の反応

◇「ポチ袋を印刷するのが楽しかった。たくさん力が必要だった」など、子どもたちからは印刷の難しさと楽しさを実感する声が多数寄せられた。

◇大人の参加者からは「昔の技術に触れる貴重な機会だった」「本木昌造の偉業を初めて知った」といった感想が聞かれた。

### 4. 成果と今後の展望

参加者に活版印刷の魅力を伝えるとともに、本木昌造が伝えた活版印刷技術への理解を深める有意義な機会となった。今後も、本木昌造没翁の啓蒙活動の一環として、より多くの市民が参加できる体験型イベントの継続開催をおこないたい。



# 本気の製本やっています。

業務内容を記載しておりますが、当社にはあまた  
めいている製本アイデア等、たくさんございます。  
クライアント様のニーズに合わせた製本を御提  
案致します。まずは、お気軽にご相談下さい。

Shinohara Book Binding co.,Ltd

## 事業内容

上製本	全般 (各種出版物、町史、自分史 等)
並製本	糸かがり、アジロ綴じ、無線綴じ、平綴じ 等
その他	和綴じ、卒業証書ホルダー、メニューカバー

## PUR製本 稼動中!!

ページが開きやすい

高温でも壊れにくい

耐久性が高い

幅広い素材に対応可能



**篠原製本株式会社**  
〒811-2221 福岡市糟屋郡須恵町大字旅石60-22

TEL / 092-692-8738 FAX / 092-692-8739  
E-Mail / info@shinohara-bb.com  
URL / http://www.shinohara-bb.com/



# FUJIFILM

Value from Innovation

富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社

富士フイルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社  
長崎支社〒850-0033 長崎県長崎市万才町3-5 朝日生命長崎ビル  
fujifilm.com/fb/company/fbj

持続可能で、彩りある快適な社会の実現のために。



DICグラフィックスは国連が定めた  
17の持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向け、  
事業・製品・CSR活動など様々な側面から  
取り組みを推進しています。

**DICグラフィックス株式会社**  
〒103-8233 東京都中央区日本橋二丁目7番20号 ディー・アイ・シービル  
http://www.dic-graphics.co.jp/



情報をデザインする  
紙製品のトータルサプライヤー

# KING

CORPORATION

株式会社 キングコーポレーション 福岡支店

〒813-0062 福岡市東区松島3丁目18番14号

TEL (092) 612-3861 FAX (092) 612-3862

名刺用紙  
私製ハガキ  
招待状カード  
各種封筒  
婚礼用席順カード・席札  
カレンダー

賞状・株券  
のし紙・荷札  
領収書用紙  
各種メニュー  
辞令用紙



## Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。

フォントの新しい  
サブスクリプションサービス

- ▶ 豊富な書体ライブラリー
- ▶ 複数デバイスでの利用
- ▶ 簡単なフォントインストール



モリサワ

創業明治7年、おかげさまで**151**年 和洋紙・文具・事務機・オフィス家具・園芸資材・総合卸業

# 株式会社 永池

長崎支社 〒851-0134 長崎市田中町1235-2 長崎卸センター内 TEL 095(837)8123  
FAX 095(837)8136

本社 〒849-0916 佐賀市高木瀬町大字東高木262-1 TEL 0952(31)1151(代)

## SLIM&STRONG その先へ

**KOBUNDO**  
<http://www.kobundo.co.jp>



印刷機材の総合商社

株式会社 光文堂 福岡支店 〒812-0063 福岡県福岡市東区原田 3-3-32  
TEL(092)624-1811 FAX(092)624-1812

<http://www.kobundo.co.jp>



〒850-0875 長崎市栄町4-20

(資)井上勲紙店  
TEL (095) 826-8155・FAX (095) 823-3372

最適なインキをご提案いたします。

BESTONE

**KIREINA**

油性枚葉印刷 革新的なパウダーレスインキ

BEST CURE

**UV CORE**

UV枚葉印刷 先進的技術のUVインキ

**T&K TOKA**

株式会社 T&K TOKA

[www.tk-toka.co.jp](http://www.tk-toka.co.jp)

本社 埼玉県入間郡三芳町竹間沢 283-1 〒354-8577 TEL 048-256-1811(代) 福岡支店 福岡県糟屋郡志免町別府北 1-5-25 〒811-2233 TEL 092-611-1136(代)



## 児島洋紙株式会社

本社 〒810-8731 福岡市博多区中洲中島町2番1号  
電話 092(291)1331 FAX 092(271)2638

北九州営業所 〒803-0802 北九州市小倉北区東港1丁目1番4号  
電話 093(581)5331 FAX 093(571)5417

長崎営業所 〒851-0134 長崎市田中町582の1  
電話 095(837)8041 FAX 095(830)2291

鹿児島営業所 〒819-0123 鹿児島市御本町7番19号  
電話 099(266)6341 FAX 099(266)6371

東京事業部 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目2番6号第二扇屋ビル5階  
電話 03(3459)6623 FAX 03(3459)6624